



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 オイレス工業株式会社  
 コード番号 6282 URL <http://www.oiles.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡山 俊雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 企画管理本部長 (氏名) 内田 隆彦  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 0466-44-4901

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	42,916	6.3	4,424	12.1	5,100	16.1	3,055	11.6
25年3月期第3四半期	40,389	5.7	3,946	12.7	4,394	24.7	2,737	41.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 5,091百万円 (76.8%) 25年3月期第3四半期 2,879百万円 (129.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	107.26	—
25年3月期第3四半期	93.30	—

(注) 潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
26年3月期第3四半期	69,570		55,679		78.3	1,909.59		
25年3月期	64,040		51,662		79.0	1,777.78		

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 54,459百万円 25年3月期 50,605百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	20.00	—		
26年3月期(予想)				30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	59,000	10.2	6,200	31.8	7,000	24.9	4,200	26.0	147.40	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	31,917,088 株	25年3月期	31,917,088 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,398,164 株	25年3月期	3,451,720 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	28,486,252 株	25年3月期3Q	29,337,014 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
4. 補足情報 .....	8
(1) 受注及び販売の状況 .....	8
(2) 地域ごとの売上高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府日銀による積極的な財政金融政策の効果により企業収益や個人消費に改善の動きが見られ、景気は緩やかながら回復の傾向を示しております。

このような環境にあつて、軸受機器事業につきましては、自動車向け製品の海外売上が好調であつたことに加え、一般産業機械向け製品が前期を上回る水準に回復したことにより、前年同期比では増収増益となりました。

構造機器事業につきましては、橋梁向け製品は新設物件の減少、受注環境の悪化等から売上が減少しました。建物向け製品は大型物件を中心に好調な受注状況にあるものの、物件の一部が第4四半期以降に延期となった影響を受け、前年同期比では減収減益となりました。

建築機器事業につきましては、ウィンドーオペレーターの新規物件は減少したものの、リニューアル物件及び住宅向け外付けブラインドの増加により、売上は前年同期比で微増となりましたが、積極的な営業施策により、販管費が増加し、セグメント利益は前年同期比で微減となりました。

これらの結果、グループ全体での売上高は429億1千6百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益は44億2千4百万円(前年同期比12.1%増)、経常利益は51億円(前年同期比16.1%増)、四半期純利益は30億5千5百万円(前年同期比11.6%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ、総資産は55億3千万円増加、負債は15億1千2百万円増加、純資産は40億1千7百万円増加したため、自己資本比率は0.7ポイント減少して78.3%となりました。

資産の増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が3億2千6百万円増加、受取手形及び売掛金が12億1千9百万円増加、仕掛金が7億5千1百万円増加、固定資産では有形固定資産全体で24億6千万円増加しております。

負債の増減の主なものは、流動負債で支払手形及び買掛金の2億5千7百万円の増加、未払法人税等の4千5百万円の増加、長期借入金6億2千万円の増加であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

軸受機器事業は、自動車向け製品が引き続き海外販売を中心に堅調な推移が見込まれることから、売上・利益ともに計画を上回る見込みであります。

構造機器事業は、橋梁向け製品の売上減少に加え、建物向け製品の工事の遅れにより、全体としては、計画を下回る見込みであります。これらにより、売上はほぼ前年並みを確保するものの、利益は微減となる見込みであります。

建築機器事業は、受注環境がやや悪化傾向にありますが、ウィンドーオペレーターの大型リニューアル物件を受注していることから、売上は前年度を上回る見込みであります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適川

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適川後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,393	10,720
受取手形及び売掛金	15,625	16,845
有価証券	1,286	1,487
商品及び製品	3,039	3,157
仕掛品	2,455	3,206
原材料及び貯蔵品	1,683	1,842
その他	1,695	1,606
貸倒引当金	△20	△18
流動資産合計	36,159	38,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,073	8,829
機械及び装置(純額)	4,830	5,317
土地	3,724	3,750
その他(純額)	1,465	1,657
有形固定資産合計	17,094	19,555
無形固定資産	1,225	1,193
投資その他の資産		
投資有価証券	7,721	7,889
その他	1,875	2,113
貸倒引当金	△36	△28
投資その他の資産合計	9,561	9,974
固定資産合計	27,881	30,723
資産合計	64,040	69,570

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,191	6,448
未払法人税等	808	853
賞与引当金	1,079	522
役員賞与引当金	119	87
その他	2,586	3,190
流動負債合計	10,784	11,103
固定負債		
長期借入金	—	620
退職給付引当金	328	371
役員退職慰労引当金	93	91
その他	1,171	1,703
固定負債合計	1,593	2,787
負債合計	12,378	13,890
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,585	8,585
資本剰余金	9,474	9,507
利益剰余金	36,928	38,837
自己株式	△5,156	△5,077
株主資本合計	49,831	51,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,162	2,130
為替換算調整勘定	△389	476
その他の包括利益累計額合計	773	2,606
少数株主持分	1,057	1,220
純資産合計	51,662	55,679
負債純資産合計	64,040	69,570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	40,389	42,916
売上原価	26,437	27,598
売上総利益	13,952	15,317
販売費及び一般管理費	10,005	10,893
営業利益	3,946	4,424
営業外収益		
受取利息	39	65
受取配当金	98	101
為替差益	87	396
その他	238	168
営業外収益合計	463	731
営業外費用		
支払利息	0	3
売上割引	8	9
持分法による投資損失	—	37
その他	7	5
営業外費用合計	16	55
経常利益	4,394	5,100
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7
特別利益合計	—	7
特別損失		
固定資産処分損	34	29
投資有価証券評価損	81	—
減損損失	—	19
特別損失合計	116	49
税金等調整前四半期純利益	4,278	5,058
法人税等	1,472	1,875
少数株主損益調整前四半期純利益	2,805	3,182
少数株主利益	68	127
四半期純利益	2,737	3,055

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,805	3,182
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72	986
為替換算調整勘定	1	874
持分法適用会社に対する持分相当額	—	48
その他の包括利益合計	73	1,908
四半期包括利益	2,879	5,091
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,802	4,888
少数株主に係る四半期包括利益	77	202



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	27,041	8,009	4,519	39,570	818	40,389	—	40,389
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	—	1	23	46	69	△69	—
計	27,062	8,009	4,520	39,593	865	40,458	△69	40,389
セグメント利益	3,415	266	258	3,940	6	3,946	—	3,946

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	30,461	7,002	4,587	42,051	865	42,916	—	42,916
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	—	3	8	6	15	△15	—
計	30,466	7,002	4,590	42,059	871	42,931	△15	42,916
セグメント利益又は損 失(△)	4,315	△139	244	4,420	4	4,424	—	4,424

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「軸受機器」セグメントにおいて、当社の所有する機械装置について処分を決定したことから帳簿価額を回収可能価額まで減額し減損損失として計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、第3四半期連結累計期間において、19百万円であります。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,753	32.0	31,161	67.8	30,461	71.0	3,453	29.6
構造機器	4,888	56.7	9,035	19.7	7,002	16.3	6,921	59.3
建築機器	729	8.5	4,967	10.8	4,587	10.7	1,110	9.5
報告セグメント計	8,372	97.2	45,164	98.3	42,051	98.0	11,485	98.5
その他	244	2.8	800	1.7	865	2.0	178	1.5
合計	8,616	100.0	45,964	100.0	42,916	100.0	11,664	100.0

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,637	28.8	26,969	68.5	27,041	67.0	2,565	31.4
構造機器	5,453	59.6	7,014	17.8	8,009	19.8	4,458	54.6
建築機器	842	9.2	4,598	11.7	4,519	11.2	922	11.3
報告セグメント計	8,933	97.6	38,582	97.9	39,570	98.0	7,946	97.4
その他	219	2.4	815	2.1	818	2.0	216	2.6
合計	9,153	100.0	39,398	100.0	40,389	100.0	8,162	100.0

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,637	28.8	35,918	67.8	35,802	66.9	2,753	32.0
構造機器	5,453	59.6	9,977	18.8	10,542	19.7	4,888	56.7
建築機器	842	9.2	5,996	11.3	6,109	11.4	729	8.5
報告セグメント計	8,933	97.6	51,892	97.9	52,454	98.0	8,372	97.2
その他	219	2.4	1,117	2.1	1,093	2.0	244	2.8
合計	9,153	100.0	53,010	100.0	53,547	100.0	8,616	100.0

(2) 地域ごとの売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

(単位:百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
30,385	3,367	1,247	5,183	204	40,389

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

(単位:百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
29,566	4,427	1,556	7,006	358	42,916

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。